

消化器外科 I に、通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 肝移植後患者における感染予防としての弱毒生ワクチン投与

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 渡辺 正明 北海道大学大学院医学研究院移植外科学分野 特任講師

[研究の目的]

肝臓移植後の患者さんにおいて、麻疹、風疹、水痘、ムンプスに対する過去のワクチン摂取歴や各疾患罹患歴を検証するとともに、各疾患に対する弱毒生ワクチンを接種した患者さんの診療情報を用いて、その有効性や安全性を評価すること。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

肝臓移植を施行され、北海道大学病院消化器外科 I にて経過観察をされている患者さんで、2019 年 10 月から 2024 年 9 月の間に麻疹、風疹、水痘、ムンプスいずれかの疾患に対するワクチン接種を受けた方

○利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、肝臓移植手術の手術記録、検査結果(血液検査) ワクチン接種履歴、罹患歴

[研究実施期間] 実施許可日～2030年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学大学院医学研究院移植外科学分野

担当医師 渡辺 正明

電話 011-706-5927